



株式会社 GBSメディカル

GBS千駄木はりきゅう整骨院

Gravity Balance Stability & Support

各種保険取り扱い



ケガによる
保険診療



交通事故



労災



予約・詳細は
こちらから

Tel : 03-5834-8988

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9時～12時30分	●	●	●	●	●	●	×
午後 15時～20時	●	●	●	●	●	×	×



〒113-0022
東京都文京区千駄木2-33-5 1F

※1 全院のデータに基づきでは初回から2回目に来院された数字になります

～GBSメディカル健康通信～

Vol.1

なかなか治らないお膝の痛み。治したいと思いませんか？

こんにちは。〇〇整骨院の〇〇です。

今日は皆さんが抱えている悩みに少しでも寄り添えたらと思い、皆さんのためになるような情報を発信していきます。

今回のテーマは「膝」です。

膝の疾患を持っている人は多く、適切な処置を受けないと治りが遅くなってしまいます。

では、なぜ膝は痛くなりやすいのでしょうか？

膝は座る、立つ、歩くなどの動作で、絶えず角度を変えながら体の重さを支えているので、膝に痛みがあると日常生活に支障が出てきます。

身体は、多くの歯車が連携して動く時計のように精巧につくられています。

膝はすねと太ももの2本の骨が連結する場所です。その上下には股関節と足関節があり、骨盤が揺れ、足の裏を地面に接することで、絶えずバランスを取って動いています。

そのため、膝に痛みがあれば、骨の形が正常な場合、他の関節の動きがおかしいと考える必要もあります。

膝に捻れの力が集中すると、膝関節には強い摩擦が生じます。摩擦が起こると熱が発生し、関節炎になるのですが、膝はたくさんの関節と連動しているので、他関節の歪みが起きやすく、関節炎による痛みを引き起こしやすくなります。

「膝の水」

膝は痛みとともに膝周辺がパンパンに腫れてくることがあります。

これは、膝の炎症により熱が生じた部分を冷まそうと、体内にある水を膝に集結させて貯めるという現象です。

これを単純に邪魔もの扱いして抜いても、膝に炎症が生じた原因を取り除かなければ、再び膝に水がたまることになってしまいます。根本的に治すには、膝と上下2関節の捻れを取り除き、正常な動きを手に入れることが必要になります。

安易に何回も注射器で膝の水を抜いていると、膝関節は潤滑液を分泌しなくなります。すると膝関節は潤いをなくし、摩擦の熱で変形したり、癒着して動かなくなります。膝に水が溜まった場合はその原因を考えて対処すべきです。

当院ではこのような考え方で皆さんの健康に寄り添っていきます。

身体のことでお悩み、疾病のリクエストがございましたら、お気軽に当院までお知らせください。

ご清聴ありがとうございました。